

# 全国高専体育大会テニス競技 第3回女子団体戦（オープン種目）競技方法

1. 参加資格 全国高等専門学校に在学する第1学年から第5学年までの女子学生
2. 女子団体 各地区1チーム

チーム構成は以下のようなメンバーの登録を推奨するが、選出方法は各地区に委ねる。

<女子団体戦実施地区>

団体戦優勝校から 2人～最大6人 を選出する。

<女子団体戦実施しない地区>

シングルス1位, 2位およびダブルス1位ペアをメンバーとし、シングルスとダブルスに重複のある場合や、登録枠残り2名についてはダブルス2位ペアあるいはシングルス3位の選手とする。

地 区	女子団体
北 海 道	1
東 北	1
関 東 ・ 信 越	1
東 海 ・ 北 陸	1
近 畿	1
中 国	1
四 国	1
九 州 沖 縄	1
計	8

## 3. 試合方法

- 1) トーナメント方式により優勝を決定する。三位決定戦は行わない。出場チームが3チームの場合のみリーグ戦を行う。
- 2) 試合方法は全て1セットマッチ（6ゲームオール後12ポイントタイブレーク）とし、ノーアドバンテージ・スコアリング方式で行う。
- 3) 監督1名、選手は2名以上6名以内とし、実力順にNo.1からNo.6まで参加選手登録票に記載する。地区大会の結果を反映させること。シングルス最上位者をNo.1で登録すること。
- 4) 2シングルス（S1, S2）、1ダブルス（D）の3ポイント制とする。なおシングルス、ダブルスに重複して出場することはできない。選手が4名に満たないチームも、基本的にダブルス及びシングルスに重複して出場することはできない。
- 5) シングルスの出場順位は、登録順位に従うものとする。
- 6) 各試合ベンチコーチが1名入ることができる。
- 7) リーグ戦における順位は JTA ラウンドロビン方式に則り、優先順位1～4により決定する。優先順位1～4でも決定しない場合は、シングルス1（S1）が勝ったチームを上位とする。  
優先順位1：完了試合数（ノーショー、ウィズドロー、リタイアは完了試合とにならない）  
優先順位2：勝率  
優先順位3：同率2チームなら、直接対決結果  
優先順位4：同率3チームなら、①勝利試合数、②取得ゲーム率
- 8) リーグ戦は全ポイントが決定するまで試合を行う。リーグ戦のリタイアは取得ゲームとして成績に残す。
- 9) いずれかのチームの選手が4名に満たない場合、勝敗は以下の表に従うものとする。

○は実施する試合を示し，×は実施できない試合，－は優先しない試合を示す。

自チーム 人数	相手チーム 人数	D	S 1	S 2	自チーム ポイント	相手チーム ポイント	同ポイント時 勝敗決定法
4人以上	4人以上	○	○	○	0	0	想定されない
3人	4人以上	○	○	×	0	1	想定されない
	3人	○	○	－	0	0	①取得ゲーム率 ②S 1の勝敗
2人	4人以上	×	○	○	0	1	想定されない
	3人	－	○	○	0	0	①D実施* ②取得ゲーム率 ③S 1の勝敗
	2人	－	○	○	0	0	①取得ゲーム率 ②S 1の勝敗

※ポイントが1対1で並んだ場合，基本的に取得ゲーム率  $\{(自チームが取得したゲーム数)/(自チームの全ゲーム数)\}$  の高い方を上位とする。それでも勝敗が決まらない場合は，S 1の勝敗により団体戦の勝敗を決定する。ただし，選手が2人のチームと3人のチームの対戦時のみ，3人のチームに試合を行えない選手が生じることから，1対1で並んだ場合には例外的に両チームに選手の重複出場を認め，ダブルスを行う。

10) 選手の変更は原則として認めない。ただし，疾病などのやむを得ない事情により選手を変更する場合は，所定の用紙に記入し，開会式までに主管校へ提出すること。

4. 審判 すべてセルフジャッジにて行うものとする。試合前には両者が受付に集合し，試合終了後は，ジャッジペーパーに敗者がサインし，勝者が本部に試合結果を報告する。

5. 表彰 優勝、準優勝、第3位に賞状を授与する。